



平成26年10月
 発行所 愛媛地本広報室
 〒790-0003
 愛媛県松山市三番町8丁目
 352-1
 TEL: (089) 941-8381
 FAX: (089) 941-8383

第34回

ふれ愛コンサート 海上自衛隊東京音楽隊 in 愛媛

愛媛県防衛協会、愛媛県自衛隊父兄会、愛媛県隊友会が、愛媛県と自衛隊の架け橋となるよう毎年主催している、ふれ愛コンサートin愛媛が7月24日(木)松山市民会館においてとりおこなわれた。

34回目の開催となる今回は、8年ぶりに海上自衛隊東京音楽隊(音楽隊長 手塚裕之2等海佐)を招いて、遠くは群馬県からの来場者を含め、約1700人が来場した。

また城山公園内において、松山駐屯地に所在する第14特科隊の155mm榴弾砲FH70及び第14高射特科中隊の81式短距離地对空誘導弾の装備品が展示され、来場者の他、通勤、通学、買い物帰りの人々で大いに賑わいをみせた。

開演前には、落ち着いた曲目で構成されたウエルカムコンサートで来場者を迎え入れ、コンサートでは愛媛県を舞台としたNHKドラマの「坂の上の雲」のテーマ曲やレコード大賞企画賞を受賞した「祈り」などアンコール2曲を含む曲が演奏された。

中でも、三宅3曹の透き通った歌声に会場は魅了され、終盤で演奏された「明日があるさ」では観客席からも歌声が聞かれ、会場が一体となっていた。演奏終了後にはひととき大きな拍手が沸き起こりコンサートは無事に終了した。

コンサート終了後は、隊長と三宅3曹が観客を見送り、「すばらしかったです。とっても楽しく聞かせていただきました。」「演奏もすばらしかったし、歌も心に響いて感動しました。」と、うれしい感想を頂いた。



専門学校学園祭で 自衛隊をアピール

7月12日(土)・13日(日)アイテムえひめ大
展示場において、学校法人河原学園が主催する
「河原学園大学園祭」に参加し、来場者に対し大
いに防衛省・自衛隊をPRした。

学園祭には、地元高校生など2日間で約200
0名以上が来場し、在校生とあわせ4000名超
の若い世代にアピールができた。

広報ブースでは、陸・海・空自衛隊を紹介した
DVDの放映、装備品のパネル展示及び制服の試
着・撮影を行い、自衛隊の制服にそでを通した若
い女性たちが黄色い歓声をあげていた。また、装
備品展示コーナーでは、第14特科隊及び第14高射
特科中隊から支援を受け、155mm榴弾砲FH
70及び93式近距離地对空誘導弾を展示し、開場
前から見学者が途切れることなく、普段見慣れな
い火砲や車両に触れたり、記念撮影をするなどお
おいに盛り上がり、学園祭の盛況に貢献した。
今後も、あらゆる機会を捉えて、アピールして
いきたい。



FH-70の前で
みんなで敬礼!

ノリノリで記念撮影
広報官!表情かたいなあ



本部長白書説明

8月26日(火)から愛媛県内の各市町等に対す
る平成26年度版防衛白書の説明を開始した。

今回は、8月に閣議された白書の内容を速やか
に自治体へ公表して理解を得ようと、例年より早
めに着手。当初、風水害や山林火災において自衛
隊が災派活動を行ったことがある東予地区(西条
市、四国中央市)を訪問、編集上の特性は元よ
り、我が国周辺安全保障環境の変化、新たな防衛
計画の大綱に基づく部隊改編・新編、護衛艦や作
戦航空機の整備、災害派遣への対応など関心が高
いと思われるものに重点をおいて説明した。

これに対し、自治体側は、市長の他、副市長、
主要部課長らが同席、各種事態への自衛隊の対応
能力、身近な四国管内の自衛隊の改編予定及び集
団的自衛権の閣議決定に伴う自衛官募集への影響
など最近の防衛省自衛隊を取り巻く環境の変化を
反映する如く多くの質問が出された。



8月22(金)23日(土)、富士総合火力演習への自衛隊協力団体
関係者の見学を支援しました。

今回の見学は、マイクロバスによる1泊2日の過酷な移動で
あり、愛媛く富士間往復26時間、1600kmの「過酷な弾丸ツ
アー」となった。

初日は、早朝6時に愛媛を出発、航空自衛隊浜松広報館(エ
アパーク)を見学し、夜7時に宿泊地沼津に到着した。

翌日の富士総合火力演習(教育演習)は、開始と同時に悪天候
となり、見学者の多くが早々と帰る過
酷な状況の中、愛媛県協力団体関係者
は雨合羽を着て最後まで根気強く見学
し、その関心の高さと熱意に強く感銘
を受けた。演習が終了し、深夜24時に
愛媛に到着した。

悪天候と過酷な移動であったにもか
かわらず、参加者からは「是非来年度
も見学したい。」という意見を多数頂
くことができ、有意義なものとなっ
た。

今後も自衛隊協力団体への各種支援
を実施して、自衛隊に対する、より一
層のご理解をいただき、じ後の連携強
化を図っていききたい。



岩国基地研修

7月25日(金)・26日(土)、海上自衛隊岩国基地において、高校生・教諭37名に対し生活体験とYS-11Mの体験搭乗を実施した。

初日は、基地の概要説明、飛行艇操縦シミュレーション・航空機の誘導・ベトナムスキング等体験し、若年隊員との懇談を実施した。特に飛行艇操縦シミュレーション体験では「全然だめでした。本番ではおちてしまおう」「難しかった。車の運転とはちがった」等の感想をもらい、若年隊員との懇談では職種・生活環境・プライベート等の愉快な話で盛り上がった。

2日目は、朝食・身辺整理・資料館見学・航空機見学等を済ませ、航空学生出身者の講話・管制官の経験談等で賑やかにまた厳しい話に、高校生・教諭は真剣な表情で聞いていた。

待ちに待った航空機の体験搭乗では、「大空の中や雲の中を飛んでいるのは気持ちがよく眺めもよかった。」「めっちゃ楽しかった。」「等の喜びと感動の声が寄せられた。今後も高校生、募集協力者に対して自衛隊

に対する認識と理解を深めていくとともに、各部隊の協力を得て体験搭乗をはじめめとした様々な機会を捉えたイベントを実施し、広く募集広報の基盤を拡充していきたい。



平成26年度 愛媛地区合同企業説明会

8月29日(金)テクノプラザ愛媛(松山市)において、(一財)自衛隊援護協会広島支部主催による平成26年度愛媛地区合同企業説明会が開催された。
本説明会に、26年度末任期満了等退職予定者30名及び県内企業32社が参加、隊員は、再就職を希望する企業に対して積極的に質問や自己アピールをしていた。



表彰

☆第3級賞詞(職務遂行)
募集課 一等陸尉 田川 邦彦

☆第4級賞詞(車両無事故走行)
総務課 陸曹長 十亀 英樹
宇和島地域事務所 二等陸曹 高橋 智徳

☆第5級賞詞(職務遂行)
援護課 陸曹長 大下 国康
松山募集案内所 陸曹長 永井 一也
総務課 一等陸曹 上田 隆

☆第5級賞詞(車両無事故走行)
松山募集案内所 三等空曹 帆足 悟

イベント情報

時期	行事名	場所	内容
10月12日(日)	でちこんか2014	鬼北町役場裏 奈良川河川敷	装備品展示 広報ブースの出展
10月13日(月)	安全・安心ふれ愛フェア	エミフルMASAKI	装備品展示 広報ブースの出展
10月19日(金)	ほほえみフェスタ	道後友輪荘	装備品展示 広報ブースの出展
	よしうみ秋のバラフェスタ	今治市・大島(吉海町) よしうみバラ公園	装備品展示 広報ブースの出展
	おおにしフェスタ	今治市 大西町 藤山健康文化公園	装備品展示 広報ブースの出展
10月25日(土) 26日(日)	四国中央市子育てフェスタ	伊予三島運動公園	装備品展示 体験型アスレチック等
10月26日(日)	サイクリングしまのわ2014	今治市アースランド	広報ブースの出展
11月29日(土)	松山駐屯地記念行事	陸上自衛隊松山駐屯地	広報ブースの出展

平成26年度自衛官等募集案内

募集種目		受付期間	試験期日
高等工科学校生徒	推薦	平成26年11月1日～12月5日	平成27年1月10日～12日 *いずれか1日を指定されます。
	一般	平成26年11月1日～27年1月9日	平成27年1月24日
貸費学生(技術)		平成26年12月1日～27年1月9日	平成27年1月31日
防衛大学校学生(一般後期)		平成27年1月21日～1月30日	平成27年2月28日



ホームページをフルリニューアルいたしました。情報をどんどん更新していきますので、是非見てください。「愛媛地本で検索」

愛媛地本ホームページ

<http://www.mod.go.jp/pco/ehime/>
メールアドレス
recruit1-ehime@pco.mod.go.jp